

『太陽』

修学旅行が終了して11日ほどすぎました。ほんとうに楽しい修学旅行でしたね。そして、3年生としてのすばらしい姿を示すことができました。また、岩野田中学校の最高学年としてしっかりとした財産も残すことができましたね。さて、次に待っているのは、『期末テスト』『中体連の大会』です。君たちは、これをどのように受け止め、自分の中にどのような目標として持っているのでしょうか。3年生になって初めての定期テスト。非常に重要な意味があります。自分の目標に向けて、これにどのように臨んでいくのか、これからの進路実現に大きくつながっていきます。自分が立てた目標に向けて、自分ができる精一杯の努力をしていきましょう。

将来どのような自分になりたいですか？

いよいよ、将来の進路について、具体的に考えていかなければならない時がきました。「いつやるの?」「今でしょ!」というフレーズが出てくるくらい今なんだと思います。

けれど、なかなかどんな進路を選ぶかと考えても具体的なことがないと選ぶことすらできません。いろいろなキャリア教育のキャリアプランニングについて調べてみると大学生が就職を考えるとときも高校生が大学を選ぶときも同じことが載せてありました。

それは、「将来どんな自分になりたいのか?」ということです。

例えば、大学生が、いざ、就職活動開始!という時になってよく耳にするのが、「自分には、したいことがない。」「やりたい仕事もない」「どうしていいかわからない」といった声です。あせって不安に駆られるあまり、「とにかく、受けたら合格する会社を受けたいのですが」という本末転倒型や、「とりあえずフリーターでいこう。」「などという、無気力逃避型の人がちらほらと発生したりします。

なぜ、「やりたいこと」がないのでしょうか?

それは、その人が自分の将来について、「こんな自分になりたい」という考えを持っていないからです。「なりたい自分」がわかっていなければ、「そのためにはどんな進路(就職)を選択すればよいのか」なんて、わかるはずもありません。といった内容です。

この「将来どんな自分になりたいのか?」は、君たちにもあてはまることです。

「こんな人になりたい!」という最終的な目指す人物像ができれば、そのために「こんな職業に就きたい!」につながり、その職業に就くためには、「こんな高校に進学したい!」と道筋が見えてきます。

そして、今の君たちの生活の中で、「今こんな力を付けたい!」「今こんな力を付けなければならぬ!」と下りていき、自分の将来なりたい姿を実現させるために、今何をすべきかを考えることができるはずです。

なかには、「あなたはどんな自分になりたいですか?」と聞かれて、「どうせ、なれないし」と答える人がいるでしょう。ここで重要なのは「なれるか、なれないか?」ではなく、「どうなりたいか?」と考えることが大切なのです。

もし、どんな自分にでもなれるとしたら、どんな自分になってみたいのでしょうか?

「どんな自分になりたいのか?」というのを考えるということは、目的地を知ることなのです。

「あなたはどこへ行きたいの?目的地は?」と自分に聞いてみましょう。それが、わから

ないと、どっちに進んで良いのかもわからない、右なのか左なのか、北なのか、南なのか？
旅行だとして考えてみると、どんなところに行ってみたいのか？になります。ヨーロッパで街並みを眺めるのもいいし、ショッピングもいい、大陸で広大な大地を体験するのもいい。南の島でバカンスを楽しむのもいい。国内旅行も楽しそうだし、キャンプもいい。でも、自分がどこに行きたいのかわからないと、どこにも行けないのです。

逆に目的地さえわかれば、たどり着く方法はいくらでもあります。船でも飛行機でも電車でも車でも、好きな乗り物を選ぶことができるのです。だから、目的地が大切なのです。「あなたはどんな自分になりたいですか？」

あるニュースで取り上げられた人をたまたま見たことを思い出しました。

この人のなりたい自分は、「人を助ける自分」でした。高校で頑張る中で、医療を目指す中で、放射線技師になる道を選び、達成することになりました。けれど、なってみると健康診断のレントゲンをとる毎日で、もちろん、病気を見つけることは人のためになっていますが、レントゲンをみて判断するのは医者ですし、病気を治すのも医者です。そんな時、ニュースで、災害で怪我をしている人をヘリコプターで運んでいる人を見たのです。すぐさま、ヘリコプターの操縦士の学校に入り、努力してパイロットになりました。けれど、実際、その技術を使う職業につかなければなりません。そして、彼は、迷わず警察学校に入り、卒業しました。そして、警察官として、東京の繁華街の駐在所に勤務し、迷子から酔っ払いのケンカの仲裁をしている今の彼の働きぶりを紹介していました。彼へのインタビューで、彼が次に目指しているのは、警察用ヘリコプターのパイロット部隊だそうです。そこで、医療についても専門的な知識を持つ、直に助けを求めている人を助ける自分になりたいと語っていました。

まさしく、自分の目的地に向かって、なりたい自分に向かってまい進している人だと思います。

「あなたはどんな自分になりたいですか？」

こんな自分になりたい = 目的地

「こんな職業に就きたい！」

「こんな高校に進学したい！」

「今こんな力を付けたい！」

「今こんな力を付けなければならない！」

「あなたは、今、何を頑張らなければならないのですか？」

まとめると上の表になるのではないのでしょうか？

目先のことで、時間に追われ、重苦しくなっている雰囲気にもまれそうになっているのなら、とにかく、「あなたはどんな自分になりたいですか？」を考えて、自分の目的地を見つけましょう。

そして、そこにたどり着くには、今、あなたは何を頑張らなければならないのですか？今の自分の生活を見直してみましょう。

それができるのは、「今でしょ！」